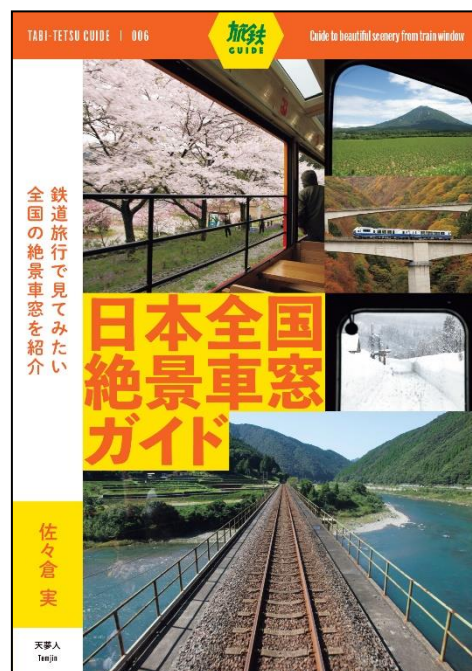


各 位

2024年2月16日
株式会社天夢人

北は北海道から南は九州まで、列車の車内から見られる
珠玉の絶景車窓を紹介
『日本全国絶景車窓ガイド』を刊行

インプレスグループで鉄道・旅・歴史などのメディア事業を展開する株式会社天夢人(本社: 東京都千代田区、代表取締役社長: 山手章弘)は、2024年2月16日に、旅鉄ガイドシリーズ 第6巻『日本全国絶景車窓ガイド』を刊行いたしました。



鉄道旅をしていて、流れ行く車窓を見続けることは楽しいものです。そんな車窓の中でも、見逃したくない絶景風景があります。例えば、視界いっぱいに広がる海や、蛇行する川、障害物なく山の形が美しく見える瞬間……。こういった全国各地で見られる絶景車窓を、鉄道カメラマンの佐々倉 実氏が長年にわたり取材・撮影してきた写真を集めた一冊です。一部のコラムページでは、今は廃線になってしまい見られなくなってしまった懐かしの車窓なども紹介しています。

列車の窓枠を額縁に見立てて、絵画のように表現した絶景車窓
車窓の写真は、窓枠をあえて入れて撮影することで、絵画のような表現にしています。また、その車窓の風景を走る列車の写真を入れて、列車内外からの絶景が合わせて楽しめます。

北海道



正別～知床斜里間は走る列車から撮影したオホーツク海。周りの景色と引き合わせて少しの間、窓を開けて撮影した一枚だ。この日は早すぎて流氷が押し寄せていた。

日本で唯一オホーツク海沿岸を走る路線

冬には流氷、夏には青い海と原生花園

釧網本線

絶景が見られる区間

網走～東釧路



路線DATA

走行エリア：北海道
走行区間：網走～東釧路 距離：165.2km
車両：キハ40形・キハ40形・DE10形機関車+50名客車
（『くしろ温泉/ロココ号』）・C11形機関車+14名客車
（『SL冬の流氷号』）など

釧網本線は日本の鉄道で唯一オホーツク海に沿って走る路線だ。この風景の魅力的な季節は何と言っても「冬」。例年2月ごろの北風の強い日には、真っ白な流氷が近づき、接岸して海が白い平原となることもある。網走駅からの列車に乗り、可成り遠くを走るとオホーツク海が見えてくる。流氷号

付近で国道と交差して線路が海側になると、雪いっぺいの海が広がる。車窓をもっとも堪能できる区間は正別～知床斜里間だ。オホーツク海と知床の山々が美しく広がっている。この区間は近くの道が除雪されないため冬季に近づくとのは難しい。さらに列車に乗らなければ見られない風景だ。

北陸・東海

絶景が見られる区間

アプトいちしろ～長島ダム



アプト式の区間を走る列車からは長島ダムが見える。この区間の勾配は90‰（1000m走って90m登る）と日本最急の急勾配だ。

アプト式鉄道の急勾配から見るダムの風景

アプト式鉄道とは機関車にある歯車とレールの間に敷かれた歯状のレール（ラックレール）を使って急勾配を登る方式の鉄道で、日本ではこの区間、約1.5kmだけの珍しい鉄道施設だ。アプトいちしろ駅に到着した下り列車に、この区間専用の電気機関車を連結して勾配を登って行く。

こちらもチェック！

オススメPOINT

駅停車中にアプト式鉄道を見る
アプトいちしろ駅では機関車連結のために数分間停車する（下り列車）。この間に連結作業、ラックレール、ホーム先の勾配標などを見たい。



長島ダム駅を出発した上り列車を望む車窓。アプト式の電気機関車ED60形とディーゼル機関車DD60形が見える。その大きさが違いがわかる。



大井川鐵道

絶景が見られる区間

奥大井湖上駅付近



奥大井湖上駅に到着する下り列車を望む車窓には、緑色のダム湖と山並みの風景が広がる。

奥大井レインボーブリッジから見る接叡湖

湖の上にぽっかりと浮かんだように見える奥大井湖上駅。駅の両側には「奥大井レインボーブリッジ」と呼ばれる大きな橋がある。この橋の上からは長島ダムで作られた接叡湖の雄大な風景を見ることができる。駅で降りれば、橋梁に付けられた歩道を歩いて散策も楽しめる魅力的な駅だ。



絶景スポットとして人気の奥大井湖上駅。この撮影場には乗客の歩道で川を渡り、駅跡を登って行く。道筋からの撮影なので時間がある場合はチャレンジしてみたい。

路線DATA

走行エリア：静岡県
走行区間：千歳～奥大井 距離：25.5km
車両：ED209形・ED209形機関車・客車



すでに廃止された路線の懐かしの車窓も紹介

JR 北海道の江差線や日高本線、九州の高千穂鉄道など、現在は廃止されて見られなくなった路線もコラムで紹介しています。また、廃線後の線路をレールバイクなどに活用している路線は、レールバイクからの風景も紹介しています。



【目次】

1 章:北海道

宗谷本線／釧網本線／富良野線／函館本線／根室本線／室蘭本線／道南いさりび鉄道
（コラム:日高本線／江差線）

2 章:東北

津軽鉄道／五能線／大湊線／八戸線／三陸鉄道／釜石線／秋田内陸縦貫鉄道／陸羽東線／羽越本線／仙山線／只見線／会津鉄道／磐越西線

3 章:関東・甲信越

わたらせ渓谷鐵道／水郡線／西武鉄道／秩父鉄道／青梅線／東武鉄道／内房線／いすみ鉄道／鶴見線／小田急電鉄／箱根登山鉄道／富士山麓電気鉄道／小海線／アルピコ交通／長野電鉄／飯山線／えちごトキめき鉄道
（コラム:吾妻線旧線）

4 章: 中部・北陸

北陸新幹線／富山地方鉄道／黒部溪谷鉄道／氷見線／のと鉄道／伊豆急行／岳南鉄道／大井川鐵道／三岐鐵道北勢線(コラム: 神岡鐵道)

5 章: 関西・山陽・山陰

嵯峨野觀光鐵道／山陽本線／山陰本線／智頭急行／伯備線／木次線／山口線

6 章: 四国・九州

瀬戸大橋線／土讃線／予讃線／予土線／土佐くろしお鐵道／九州新幹線／長崎本線／久大本線／南阿蘇鐵道／豊肥本線／肥薩線／日豊本線／日南線／指宿枕崎線
(コラム: 高千穂鐵道)

【著者紹介】

佐々倉 実(ささくら・みのる)

1960 年東京都杉並区生まれ。有限会社轍(わだち)代表。小学生から鉄道写真を撮り始め、撮影歴は半世紀を超えた。メーカーでデジタルカメラの開発を担当後、鉄道カメラマンになる。「旅と鉄道」誌で写真担当のほか、おもな著作に「鉄道絶景カレンダー」(山と溪谷社刊)、「60 歳からの鉄道写真入門」(天夢人刊)、「駅近鉄道撮影地ガイド」(天夢人刊)など。映像では NHK「沁みる夜汽車」の撮影も行っている。

【書誌情報】

書名: 日本全国絶景車窓ガイド

仕様: A5 判 160 ページ

定価: 2,200 円(本体 2,000 円+税 10%)

発売日: 2024 年 2 月 16 日

全国書店、オンライン書店の Amazonなどで発売中。

<https://amzn.to/3uDTXJA>

【株式会社天夢人】 <https://www.temjin-g.co.jp/>

2007 年設立。隔月刊雑誌『旅と鉄道(奇数月 21 日発売)』をはじめとする、鉄道・旅・歴史・民俗・カルチャーをテーマとした雑誌や書籍を発行し、人生を豊かにするための情報を発信しています。

【インプレスグループ】 <https://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス(本社: 東京都千代田区、代表取締役: 松本大輔、証券コード: 東証スタンダード市場 9479)を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「航空・鉄道」「モバイルサービス」「学術・理工学」を主要テーマに専門性の高いメディア&サービスおよびソリューション事業を展開しています。さらに、コンテンツビジネスのプラットフォーム開発・運営も手がけています。

以上

【本件に関するお問合せ先】

株式会社天夢人 担当:北村

Tel: 03-6837-4680 / E-mail: info@temjin-g.co.jp

URL: <https://www.temjin-g.co.jp/>